

2024年度 日本工学院八王子専門学校											
ミュージックアーティスト科											
音楽基礎A3											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	早川治			実務経験	有	職種	ミュージシャン				
授業概要											
ミュージシャンとして必要最低限となるハーモニーの理論を学びます。											
到達目標											
1年次に習得した基礎的な音楽理論の発展としてダイアトニックコード、ドミナントモーションなどの音楽理論を学び、より音楽を深く理解し、最終的に実際の作曲やアレンジや演奏にどう活かせるかを知る事を目的とする。同時に正しい音楽用語や記譜法を学び習得する。											
授業方法											
各回内容の講義動画を事前に視聴、予習し、指名された学生は模擬授業をおこなう反転学習とする。講師は必要に応じ内容の補足をするとともに、コミュニケーションスキルの観点からのアドバイスもする。											
成績評価方法											
試験60%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、授業内発表20%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、平常点20%(主体的に学習に取り組む態度を評価する)											
履修上の注意											
専門学校は、社会人としての行動・あり方を学ぶ「職業訓練」の場であるという考え方から、他の授業・実習と同様、出席状況については厳しく評価する。また、授業中の態度（居眠り、私語など）にも厳しく対応する。卒業後の自分自身の生きる力を得るものであり、自分自身のこととして主体的な考え方をもち、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
決定版音楽理論ワークブックポピュラー音楽を完全理解											
回数	授業計画										
第1回	〔1年次の復習①〕音程・音階										
第2回	〔1年次の復習②〕コード										
第3回	〔1年次の復習③〕コード										

2024年度 日本工学院八王子専門学校	
ミュージックアーティスト科	
音楽基礎A3	
第4回	[コード/コードの構成] ドミナント・モーションとセカンダリー・ドミナント・コード
第5回	[コード/コードの構成] 長調でのセカンダリー・ドミナント・コードとその用法
第6回	[コード/コードの構成] 長調でのセカンダリー・ドミナント・コードとその用法
第7回	[コード/コードの構成] 短調でのセカンダリー・ドミナント・コードとその用法
第8回	[コード/コードの構成] 短調でのセカンダリー・ドミナント・コードとその用法
第9回	[コード/コードの構成] 平行調および同主調関係とドミナント・モーション
第10回	[コード/コードの構成] 平行調および同主調関係とドミナント・モーション
第11回	[コード/コードの構成] ドミナント・コードの代理和音
第12回	[コード/コードの構成] ドミナント・コードの代理和音
第13回	[コード/コードの構成] 偽終止の発展型
第14回	[コード/コードの構成] 偽終止の発展型
第15回	[コード/コードの構成] コード・パターンとそのバリエーション